

第84回 日本心身医学会中部地方会 プログラム

日 時：令和4年10月22日(土) 13:00～17:00
会 場：金沢医科大学病院(完全オンライン開催)
会 長：川崎 康弘(金沢医科大学 精神神経科学 教授)

【事務局】金沢医科大学 精神神経科学
〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1
T E L：076-286-2211(3437)
F A X：076-286-3341
E-Mail：cpsm84@kanazawa-med.ac.jp

【参加登録・Web配信事務局】
株式会社ネクステージ
〒920-0059 石川県金沢市示野町南45番地
T E L：076-216-7000
F A X：076-216-7100
E-Mail：cpsm84@nex-tage.com

参加者へのご案内とお知らせ

本地方会は完全オンライン開催となります。現地でのご参加は出来ません。

I. 参加される皆様へ

1. 本地方会はZoom ウェビナーを用いたオンライン会議形式で開催いたします。
 2. 参加費は1,000円です。
 - ・事前の参加登録が必要となりますので、日本心身医学会HP (<http://www.shinshin-igaku.com/>) よりご登録ください。参加登録いただいた方へ、視聴用URLとパスコードをご連絡いたします。
 - ・参加登録期間
2022年9月10日(土)～10月20日(木)
 - ・支払方法
オンライン登録によるクレジット決済のみ (VISA、Master Card、American Express) とさせていただきます。
- ※コンビニ振込、電話、FAX、E-mail での参加登録はお受けできません。
- ・キャンセルについて
参加登録後の取り消しは、参加費の5%をご負担いただきます。
重複登録には十分ご注意ください。
 - ・領収書・出席証明書について
PDFで発行いたします。紙媒体の領収書、出席証明書は発行いたしませんので、予めご了承ください。
《領収書》参加登録完了メール内に「領収書発行」ボタンがございます。
《出席証明書》LIVE配信当日のログイン記録が確認できた方へ、会期後メールで送付いたします。
3. 参加者はカメラとマイクが常にOFFの状態となります。質問を行う際はZoom上の「Q&A」にご入力ください。座長が届いた質問を読み上げ、演者が回答します。
 4. 録音・録画は固くお断りします。また、参加費をお支払いいただいていない方を交えた聴講もお断りします。
 5. 以下の単位・ポイントが取得できます。
 - ①日本心身医学会専門医・認定医 (全参加：5単位、講習会半日 (特別講演) 3単位、発表者には2単位加算)
 - ②臨床心理士資格更新ポイント (参加者2ポイント、口頭発表者4ポイント)
 - ③日本精神神経学会専門医(C群1単位)
- ※日本精神神経学会の単位は、LIVE 配信当日のログイン記録が確認できた方を対象に事務局より学会本部に申請します。日本心身医学会専門医・認定医および臨床心理士資格更新につきましては、各自でポイントの申請を行ってください。

Ⅱ. 演者の方

1. 口演時間は8分、討論時間は4分です。ランプ・プザー等による時間のお知らせはいたしません。スライドの枚数制限はございませんが、発表時間は厳守してください。
2. 発表方法
 - ・ Zoom ウェビナーの発表用URL とパスコードをご連絡いたしますので、会期当日はログイン後「画面共有」機能を用いてご発表いただきます。
 - ・ 会期前日に、希望者を対象とした画面共有等のテスト時間を設けます。詳細は、別途メールにてご案内申し上げます。
 - ・ 発表者はカメラとマイクをONにすることが可能です。
 - ・ ご発表時にはカメラ、マイク共にONにしてください。ご自身の発表中は原則カメラONでお願いいたします。
 - ・ インターネット回線は有線LANで接続できる場所を強く推奨いたします。
3. スライド作成時の注意点
 - ・ 通常開催と同様にPowerPointにて発表スライドを作成ください。16：9での作成を推奨いたします。4：3で作成されても問題ございませんが左右に黒帯が発生します。
 - ・ アニメーション、画面切り替えは通常通りに使用できます。

《動画を使用される方へ》

 - ・ 動画の再生はトラブルが生じやすいため、あらかじめZoomで入念な事前の動作確認を行ってください。
 - ・ 動画およびスライド全体のサイズ調整(圧縮)にご配慮ください。
4. 抄録は後日「心身医学」誌に掲載されますので、演者は抄録(演題名、所属、氏名を含めて800字程度)を10月21日(金)までに事務局へ提出してください。

Ⅲ. 評議員会

評議員会は、本会開始前12：00～12：50に、Zoomを用いて行います。

第84回 日本心身医学会中部地方会プログラム

■開会挨拶 13:00 会長 川崎 康弘(金沢医科大学 精神神経科学)

一般演題(13:00～15:15)

座長：北 啓一郎(富山大学附属病院 総合診療科)

- ①周産期・小児科領域における心理的支援 第2報：MFICU・NICU/GCUでの心理士介入についての報告
 - 中谷雅代、村上そのみ、長谷川みどり
藤田医科大学病院 医療連携福祉相談部

- ②自律神経状態把握のための1回10秒呼吸での心拍変動測定
端谷 毅 はしたにクリニック

- ③ポジティブ/ネガティブな感情と感覚のレベル (Level of positive/negative emotion & sensation:LOPANES) を測定するアセスメントツールの作成 その1
－基礎統計量と相関分析から－
 - 今井田貴裕¹⁾、今井田真実²⁾
 - 1) 人間環境大学 心理学部
 - 2) 中京学院大学 看護学部

- ④ポジティブ/ネガティブな感情と感覚のレベル (Level of positive/negative emotion & sensation: LOPANES) を測定するアセスメントツールの作成 その2
－PANASの各項目の相関関係に着目して－
 - 今井田真実¹⁾、今井田貴裕²⁾
 - 1) 中京学院大学 看護学部
 - 2) 人間環境大学 心理学部

⑤遠隔授業が大学生の睡眠に与える影響

○堀 礼子¹⁾、柴田英治²⁾、岡島 巖¹⁾、松永昌宏¹⁾、梅村朋弘¹⁾、
成定明彦¹⁾、鈴木孝太¹⁾

1) 愛知医科大学医学部 衛生学講座

2) 四日市看護医療大学

⑥コロナ禍におけるへき地高齢者の生活環境の変化について

～2年間のアンケート調査の結果より～

○橋本玲子¹⁾、竹本早知子²⁾、柏谷真由美²⁾、中野 修¹⁾、北本福美¹⁾、
川崎康弘¹⁾

1) 金沢医科大学 精神神経科学

2) 金沢医科大学病院 医療技術部

⑦完全主義傾向と主観的睡眠評価に関する検討

－不眠症に対する認知行動療法を用いて－

○浦邊綾子¹⁾²⁾、堀 礼子²⁾³⁾、高津宏太²⁾⁴⁾、眞野まみこ²⁾、野村敦彦²⁾、
篠邊龍二郎²⁾、清瀧裕子⁵⁾

1) 愛知淑徳大学大学院 心理医療科学研究科

2) 愛知医科大学病院 睡眠科・睡眠医療センター

3) 愛知医科大学医学部 衛生学講座

4) 愛知淑徳大学クリニック心療内科

5) 愛知淑徳大学 心理学部

⑧健常者の気質・性格特徴と脳機能的結合の関連

○面 美来、川村梨彩子、川崎康弘、大畑郁乃、小出蓉子、片岡 譲、
嶋田貴充、長澤達也、上原 隆

金沢医科大学 精神神経科学

座長：川崎 康弘(金沢医科大学 精神神経科学)

⑨COVID-19ワクチン接種後副反応として総合診療科を受診した患者の転帰分析

○北 啓一朗、齋藤真由子、黒岩麻衣子

富山大学附属病院 総合診療科

⑩感情の自覚と表現・言語化が特に難しい発達障害2事例のWAIS-III、WAIS-IV
のプロフィールの検討

○柴田祐子、谷口園子、米本智美、榎戸芙佐子

医療法人社団和敬会 谷野呉山病院

⑪兄からの性的虐待、母からの心理的虐待による、PTSD、身体化障害を発症
した女性教員の治療

○榎戸芙佐子、谷野芙美子

医療法人社団和敬会 谷野医院

特別講演(15:15～16:45)

座長：川崎 康弘(金沢医科大学 精神神経科学)

「自閉スペクトラム症から見える、心と体の関係性」

講師 金沢大学医学系 精神行動科学 教授 菊知 充 先生

自閉症スペクトラム症(ASD)の中核的症状は「社会性の障害」であるが、その神経基盤としては、より低次の運動や感覚などの非定型性が存在している可能性を我々は示している。より低次の運動などの非定型性が、より高次の言語の概念形成などに影響し、その結果他者との共通の概念形成が弱くなることで、他者の行動への興味を低下させ(共同注意の低下)、他者の行動の意図を読み取る神経基盤の発達を遅らせ、社会性の学習にも影響している可能性がある。

■閉会挨拶 16:45 会長 川崎 康弘(金沢医科大学 精神神経科学)